

スポーツをする際のポンプの外し方 「一時停止基機能」を使う

作業手順

- ① ポンプの↑ボタンを押し、ショートカットキーにてステータス画面を表示。
- ② 全注入一時停止を選択し、注入を一時停止。
- ③ 身体からポンプ本体とチューブを取り外し、付属キャップを取り付ける。
 - ・取り外した後にポンプとトランスミッタの距離が1.8m以上離れ、5分以上経過しますと「スマートガード」→「スマートガード機能の維持」へ移行します。
 - ・4時間以内にポンプとトランスミッタが近付き通信が開始されると、自動的に「スマートガード機能の維持」→「スマートガード」へ戻ります。
- ④ 付属キャップを取り外し、ポンプ本体とチューブを取り付ける。
- ⑤ 注入一時停止を解除。

スポーツ時にポンプを外して活動するときの注意

Q: トランスミッター（グルコースセンササー）とポンプは何時間通信がとぎれてもよいですか（ポンプは何時間は体から外しても良いですか？）

A: 10時間。トランスミッター内にデータを保存できる時間が10時間の為です。

Q: 注入一時停止中（入浴・スポーツ等）に何分毎にアラームが鳴るのか、またその音は

A: 15分ごと「ピッ」と鳴ります。

注入一時停止中に画面が暗くなった状態が15分間続いた場合に、通知音が「ピッ」と鳴り、その後も15分毎に通知音が鳴ります。

画面が暗くならないければ（15分以内にボタンを定期的に押す等）、通知音は鳴りません。ポンプをバイブ設定にすると通知音は鳴らず、「ブッ」とバイブが1度発生するのみです。

Q: 何日間、ポンプにデータが保存されますか？

A: 90日間。ポンプ内でのデータ保存期間が90日です。
ペアリングされたモバイルアプリ（スマートフォン）とポンプの通信が途切れた状態が
続き、その後、通信が開始した際にケアリンクシステムにアップロードされる
過去データが欠損しない期間は90日です。